



Newsletter

●発行：日本農業市場学会事務局
〒573-0101 大阪府枚方市長尾峠町 45-1
摂南大学農学部食農ビジネス学科 気付
TEL：072-896-6000（農学部事務室気付）
FAX：072-896-6003（農学部事務室気付）

日本農業市場学会

日本農業市場学会 2022年度大会（摂南大学） 案内

1. 大会日程

2022年7月1日（金）	各種委員会	15：00～17：00
	理事会	17：00～19：00
7月2日（土）	大会シンポジウム	9：30～15：55
(会員の皆様にメール配信したNLでは誤った時間を記載していました。お詫びして訂正します)		
	総会、学会賞表彰式	16：00～17：00
	新理事会	17：00～17：30
	学会設立30周年記念式典	17：30～17：50
	懇親会	18：00～19：30
7月3日（日）	個別報告	9：30～12：30

※昼食に関して：

- ・ 7月2日（土）は学内食堂（2号館・枚方食堂）が利用できます。
- ・ 7月3日（日）は学内食堂はすべて閉店しています。12：00～13：00の間にコーヒープレイクとしてサンドイッチ等の軽食を準備します。
- ・ 学内食堂以外に会場周辺で食事ができる場所が少ないのでご注意願います。コンビニエンスストアとパン屋は会場近くにあります。

2. 大会会場：摂南大学農学部（枚方キャンパス8号館）（大阪府枚方市長尾峠町45-1）

大会シンポジウム・総会	農学部2階8210教室
学会設立30周年記念式典	農学部1階ラーニング・コモンズ
懇親会	農学部レストラン「結」
個別報告	農学部2階8206教室、8207教室、8208教室、8209教室
理事会	農学部1階会議室1～3
各種委員会 企画委員会	農学部1階会議室1～3
学会誌編集委員会	農学部1階会議室4

3. 参加費用

大会参加費	一般会員：4000 円、学生会員：3000 円 会員外：4500 円（学生：3500 円）
懇親会	一般会員・会員外：5000 円、学生会員・会員外学生：3000 円

4. 参加申し込みについて

下記申し込みフォームより、6月24日（金）17時までにお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/2RLM57mKJt>



5. 大会実行委員会

実行委員長：小野雅之（摂南大学農学部）
事務局：副島久実（摂南大学農学部）、戴 容秦思（摂南大学農学部）
連絡先：amsj2022setsudai@googlegroups.com

6. 大会プログラム

◆ 大会シンポジウム

日時： 7月2日（土） 9：30～16：00

（学会は対面で開催します。なお、午前中は摂南大学農学部先端アグリ研究所との共催で摂南大学農学セミナーとしても開催しますので、摂南大学農学セミナー参加者向けに午前中のプログラムのみオンラインで配信します。）

受付	8：30～ 9：30
会長挨拶	9：30～ 9：35
摂南大学先端アグリ研究所所長挨拶	9：35～ 9：38
大会実行委員長挨拶	9：38～ 9：40

テーマ：食料・農業市場研究の到達点と展望

座長 松原豊彦（立命館大学）・横山英信（岩手大学）

座長解題	9：40～ 9：50
第1報告 国際農業市場分析から世界農業市場分析へ 岩佐 和幸（高知大学）	9：50～10：30
第2報告 農業政策の新自由主義的改革と農業市場学の課題 清水池 義治（北海道大学）	10：30～11：10
第3報告 食料・農産物市場の現代的変容と農業市場研究	11：10～11：50

岸上 光克 (和歌山大学)	
第4報告 環境変化に対応する農業市場研究	11:50~12:30
堀部 篤 (東京農業大学)	
摂南大学農学セミナー閉会挨拶	12:30~12:35
昼食・休憩	12:35~13:30
コメントおよび質疑応答	13:30~14:00
総合討議	14:00~15:40
座長総括	15:40~15:50
閉会・副会長挨拶	15:50~15:55
休憩	15:55~16:00
総会、学会賞表彰式	16:00~17:00

◆学会設立 30 周年記念式典 17:30~17:50

◆懇親会

7月2日(土) 摂南大学農学部レストラン「結」 18:00~19:30

コロナ感染防止対策を講じたうえで開催する方向で準備を進めていますが、感染拡大の状況によっては中止する場合があります。詳しい内容は HP でお知らせします。

◆個別報告

7月3日(日) 9:30~12:30

・個別報告プログラムにつきましては、6月中旬に学会ホームページで公開します。

※個別報告を申し込まれた方へ

- ・ 個別報告は各報告、発表時間 20 分、質疑 10 分です。
- ・ 個別報告でプロジェクターを使用する場合、6月30日(木) 17時までに企画委員会事務局 (メールアドレス:岸上 光克 <mkishi@wakayama-u.ac.jp>) に添付ファイルにて送信して下さい。その際、メールの題名は「市場学会個別報告:お名前」としてください。受信したことをお知らせするメールを返信いたしますので、必ずそれをご確認下さい。
- ・ プロジェクターでの使用ファイルは PDF ファイルのみ可となっていますので、ご注意下さい。
- ・ 不慮の事故によるデータ損失を防ぐため、2 個以上の電子媒体 (例えば USB メモリ 2 個) に PDF ファイルを保存してご持参下さい。
- ・ 会場での資料印刷は、増し刷りも含め一切できません。配付する資料は必ず報告者自身が事前に準備してください。

◆シンポジウム趣旨

日本農業市場学会研究大会シンポジウム「食料・農業市場研究の到達点と展望」について

座長 松原豊彦 (立命館大学)・横山英信 (岩手大学)

日本農業市場学会は今年学会設立 30 周年を迎える。この節目の年にあたり、『講座 これからの食料・農業市場学』（全 5 巻）を刊行する。この講座では「2010 年代における世界とわが国の食料・農業市場の変貌を理論と実証の両面から捉えること」（『講座 これからの食料・農業市場学（仮称）』の刊行に向けて）を主な目的としている。本講座は、以下のテーマを掲げた 5 つの巻から構成され、食料・農業市場をめぐる多岐にわたる論点を俯瞰し、理論と実証の両面から対象に迫るものである。①グローバル化・国際農業市場（第 1 巻）、②農政の展開と食料・農業市場（第 2 巻）、③食料・農産物の市場と流通（第 3 巻）、④食料消費・食生活・食品産業（第 4 巻）、⑤環境変化に対応する農業市場と展望（第 5 巻）。

そこで、今年の研究大会においては大会シンポジウムのテーマを「食料・農業市場研究の到達点と展望」として、『講座 これからの食料・農業市場学』が対象とした 2010 年代以降の世界とわが国の食料・農業市場をどのように捉えるべきか、いかなる視点から対象に迫るべきかについて検討したい。そのさい、食料・農業市場に影響を及ぼす諸要因、例えば世界の農産物貿易構造、わが国経済の動向と生活・消費構造、食料・農業政策の展開、農産物・食品流通の変容、農業構造の変動などとの関連で、全体を見渡して議論することが重要であると考えます。

シンポジウムでは、各巻の編集に関わった中堅世代に属する研究者に報告をお願いした。講座各巻の豊富な内容をふまえて、それぞれの巻でいかなる視点から、どのような対象・課題に焦点をあてて分析したかを概観するとともに、報告者としての独自の論点開示がなされるものと期待している。

今回のシンポジウムにおいて、本学会としての食料・農業市場研究の到達点を示すとともに、今後の食料・農業市場研究の展望について議論する出発点としたい。

7. 連絡事項

★報告要旨集について

今回の大会では報告要旨集を印刷しません。シンポジウム報告や個別報告の要旨を学会ホームページに掲載しますので、皆さままでダウンロードしていただくようお願いします。ダウンロードの方法等については、追って学会ホームページでご連絡します。

★インターネット接続について

摂南大学枚方キャンパスの建物内では、国立情報学研究所が提供している eduroam を利用してインターネットに接続できます。eduroam の設定方法については各所属機関で確認をお願いします。

★ホテルについて

大阪市内、京都市内に多数のホテルがありますので、皆さままで予約をお願いします。会場までの交通の便が良いのは、大阪市内では JR 大阪駅周辺か京阪沿線（淀屋橋、北浜、天満橋、京橋の各駅周辺など）、京都市内では JR 京都駅周辺か京阪沿線（祇園四条駅周辺など）です。なお、摂南大学枚方キャンパスの最寄駅周辺にはホテルがほとんどありません。

★摂南大学農学部（枚方キャンパス）へのアクセス

摂南大学アクセスマップ (<http://www.setsunan.ac.jp/access/>) を参照してください。

☆最寄駅からのアクセス（下の図「枚方キャンパスへのアクセス」参照）

摂南大学枚方キャンパス・キャンパスマップ

